

平成29年第3回熊野町議会全員協議会

会議録

1.招集年月日 平成29年3月29日

2.招集の場所 第1委員会室

3.開会年月日 平成29年3月29日

4.出席議員(15名)

1番 尺 田 耕 平	2番 竹 爪 憲 吾
3番 立 花 慶 三	4番 諏訪本 光
5番 沖 田 ゆかり	6番 片 川 学
7番 時 光 良 造	8番 民 法 正 則
9番 荒 瀧 穂 積	10番 大瀬戸 宏 樹
11番 藤 本 哲 智	12番 山 野 千佳子
13番 久保隅 逸 郎	15番 馬 上 勝 登
16番 山 吹 富 邦	

5.欠席議員(1名)

14番 中 原 裕 侑

6.本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 三 村 伸 一

7.案件

【議 会】

- (1)各常任委員会の活動状況について(報告)
- (2)議会運営委員会の活動状況について(報告)
- (3)議会広報特別委員会の活動状況について(報告)
- (4)今後の国会要望活動について(協議)
- (6)その他

~~~~~  
8. 議事の内容

( 開会 9時30分 )

議会事務局長(三村) それでは、定刻になりましたので、全員協議会を始めさせていただきます。議長、進行をお願いいたします。

~~~~~  
議長(山吹) おはようございます。

議員の皆さんにおかれましては、本日は大変お忙しい中を全員協議会にお集まりいただき、まことにありがとうございます。本日の全員協議会は、議会からの報告案件3件と協議案件1件について協議をいただきたいと思います。

それでは早速、協議に移りたいと思います。

報告案件、各常任委員会の活動状況について、各常任委員長から報告を受けたいと思います。

最初に時光総務厚生委員長よりお願いいたします。

~~~~~  
7番(時光) おはようございます。

総務厚生委員会のほうは、今年度は所管事務調査として筆の里工房の周辺整備についてということと、元気なお年寄りづくりについてということで取り組んでまいりました。今回の3月13日にですね、委員会を開きまして、介護保険制度についてということで今の町の現状、または人口比率等、また介護保険サービス、私ども、よく町民の方からですね、ちょっと母の様子がおかしいんだということをよく聞きますので、そういった場合、どういった窓口を紹介すればいいか、また、どういう流れになるかということで、やはりある程度。私は勉強不足の部分がありましたんで、民生部の方から説明を受けました。内容としては介護保険サービス、介護申請からサービス利用までの流れとか、また町内の介護施設、サービスの内容等、また介護予防事業の実績、また今後の見通しなどを説明を受けて質疑応答しましたので、今回、せっかくの機会ですので、他の委員の方にも参加していただくということで、質疑応答はできなかつたんですが、一応声掛けさせていただきまして、沖田議員とですね、立花議員に参加していただいたしだいです。

以上です。

議長（山吹） 続いて、文教委員会からの報告をお願いいたします。

沖田文教副委員長よろしくをお願いいたします。

5番（沖田） はい。

文教委員会は特にございませぬ。

議長（山吹） 続いて、産業建設委員長、久保隅さんをお願いいたします。

13番（久保隅） はい。

産建のほうも変わらずといたしますが、28年度の事業で須山線とか、石風呂池の前の視察に行ったりいうことで、一応、ちょこちょこの案件もあったようですが、取りあえずそういうことで、来年度、29年度はまた事業計画を実施、もろもろの会を開いていきたいと思っておりますが、現在では前回と一緒に同じくこの案件で常任委員会を開いたということをございませぬ。

以上です。

議長（山吹） 各常任委員長からの報告は終わりました。この報告について質疑があればお受けしたいと思います。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（山吹） それでは、各常任委員会の活動状況についてはこの程度として、次の報告に移りたいと思います。

報告案件、議会運営委員会の活動状況について、沖田議会運営委員長から説明を受けたいと思います。

沖田委員長、よろしくをお願いいたします。

5番（沖田） はい。

議会運営委員会では、3月2日に3月定例会についての議会運営委員会を開催させていただきました。3月定例会においての議案や予算の審査方法について協議をした他、

ワールドカフェの実施計画については、定例会のとき、皆様にお配りした資料にあったと思うんですけども、対象を熊野、熊野東中学校の3年生とさせていただき、実施時期は前回と同じく夏休み中にさせていただきます。

実施場所といたしましては、熊野町役場3階会議室、参加人数は議員一応全員対象ということで16名となっております。中学生は32名参加していただくこととし、熊野中学校、東中学校、それぞれ男子8名、女子8名参加していただくということになりました。グループ数といたしましては、8グループ、構成員といたしましては、議員が1名、熊中の男子が1名、熊中の女子が1名、東中の男子が1名、東中の女子が1名という、計5名で8グループでやっていくということになりました。

テーマは引き続き、熊野を住みたい町、住んでよかったと思える町にするためには、魅力ある町づくりには何が必要かということでやっていきたいと思えます。

実施後の取扱いなんですけれども、議長への報告につきましては、議会運営委員会が各常任委員会の所管事務ごとに意見、アイデアの取りまとめを行い議長へ報告する。次に、議長が議会運営委員長から報告を受けた後に、議会全員協議会において取りまとめ結果を報告するとともに、各常任委員長に調査研究を依頼する。次に、各常任委員会は意見、アイデアが議会活動に反映できるものであるか否かを十分精査し、反映可能なものについて調査研究を行う。

最後に中学校への報告ですが、議会運営委員長が各常任委員会で調査研究した結果を両中学校へ報告するということが決定いたしました。

次に臨時会の招集請求についてですが、これはですね、議長のほうから招集することなんですけれども、予算決算特別委員会の副委員長について申合せ事項を決めました。各常任委員会に副委員長を順に指名し、予算決算特別委員会の副委員長にあてる。なお、指名する順番は委員会条例第2条に規定されている順とする。総務厚生副委員長、文教副委員長、産業建設副委員長ということでございます。

それからですね、議長より諮問のありました今後の国会要望活動及び議員の視察研修の在り方についてなんですけれども、国会要望活動に関しましては、申合せ事項として、議長が議会運営委員会に対し、国会要望、または陳情の目的及び内容を示して、実施可否を諮問するというように決定いたしました。

以上でございます。

~~~~~

議長（山吹） この報告について、質疑があればお受けしたいと思います。

いいですか。

（「なし」の声あり）

議長（山吹） それでは、議会運営委員会の活動状況についてはこの程度として、次の報告に移りたいと思います。

報告案件、議会広報特別委員会の活動状況について、議会広報特別委員長から説明を受けたいと思います。

民法議会広報特別委員長。

~~~~~  
8番（民法） 皆さん、おはようございます。

3月7日から10日間の間、定例会がございました。広報委員会といたしましては、3月13日月曜日にさっそく第1回の102号の紙面構成について協議をいたしました。協議内容は、掲載する内容、紙面構成表の作成、紙面担当の決定についてでございます。また、5月1日に向けて、4月に入りましたら、毎週水曜日に2回3回4回と議会広報に取り組んでまいりたいと思います。

以上でございます。

~~~~~  
議長（山吹） この報告について質疑があればお受けしたいと思います。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（山吹） それでは、議会広報特別委員会の活動状況についてはこの程度として、次の協議に移りたいと思います。

協議案件、今後の国会要望活動について、私のほうから説明をさせていただきたいと思います。

2月27日付けで議会運営委員会に対して、国会要望活動の実施基準について意見を求めました。これに対し、先ほど議会運営委員長より報告がありましたように、3月2日付けで答申がありました。答申内容は国会要望活動は実施基準を定め、必要に応じて実施すべきである。申合せ事項として国会要望、陳情活動の実施決定については、議長が議会運営委員会に対し、国会要望、陳情の目的及び内容を示して、実施可否を諮問するというものです。この答申を受け、私自身も今後、国会要望、陳情活動の実施決定に

ついてはこのように取扱いたいと考えますが、皆さん、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(山吹) 異議がないようですので、議会運営委員会からの答申いただいた内容を熊野町議会申合せ事項に加えさせていただきます。

続いて、その他でございますが、何かありますか。

私の方からちょっとお話をさせていただきたい件がありまして、喫煙場所なんです、4階の喫煙場所なんです、館内禁煙ということになりまして、いろいろ考えてですね、3階の外に灰皿が二つ用意してありますけども、それを利用していただくということで御報告をしておきたいと思いますが、いかがでしょうか。

11番(藤本) いつからでしょうか。

議長(山吹) 4月1日からです。そのようにさせていただきますので、議員としてもお手本にならんにゃいけないので、その辺はですね、ルールを守っていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

他にありませんか。

藤本。

11番(藤本) タブレットは、どういうふうな取扱いを考えられてるんですか、事務局として。

議長(山吹) 局長。

議会事務局長(三村) タブレットの件についてお答えということではないんですが、検討した結果を御報告いたします。

近隣町も調査をいたしまして、タブレットを使用しているというところについては、近隣ではまだございません。我が町は、持込みについては認めておりますけれども、これをまた全町で全議員さんにとこのところの検討につきましては、執行部を含めてまだ検討段階にはございません。現在調査中ということでございますが、タブレットの方式もいろいろございまして、議場の中にLAN環境を整備するということも必要でしょう

し、また、タブレットの方法につきましても、どういたしますか、アプリを利用するやり方と、それから熊野町庁舎内に環境をつくるというやり方もありまして、各町もその辺り、各市町ですね、検討中というところがございます。全国的に見ますと、タブレットを導入してペーパーレスをうたっている自治体は、若干ではございますが増えつつある状況でございます。今後は、その効果、ペーパーレスについて、どれぐらいの効果があるのかというところに調査をさせていただきまして御報告させていただこうと考えております。

以上でございます。

議長（山吹） この件について、もしですね、どうしてもということになれば、また全員協議会をまた改めてしながら、その前にですね、議会運営委委員会の方でまた協議してもらいながら考えていけたらと思います。その辺、よろしく願いいたします。

11番（藤本） ありがとうございます。

議長（山吹） ないですか。

それでは以上をもちまして、全員協議会を終了したいと思います。

（閉会 9時43分）

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

熊野町議会副議長